

ペラゾリン細粒 400mg、ペラゾリン細粒 800mg

【この薬は？】

販売名	ペラゾリン細粒 400mg Perazolin Fine Granules 400mg	ペラゾリン細粒 800mg Perazolin Fine Granules 800mg
一般名	ソブゾキサン Sobuzoxane	
含有量 (1包中)	400mg	800mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗悪性腫瘍剤とよばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、細胞が分裂するときに働く酵素を抑えて分裂を妨げ、がん細胞を死滅させます。
- ・次の目的で処方されます。

下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解

悪性リンパ腫，成人T細胞白血病リンパ腫

- ・この薬は、体調が良くなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用することが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬を使用することによって、骨髄抑制（発熱、からだのだるい、めまい、頭痛、鼻血、耳鳴り、歯ぐきの出血、のどの痛み、動悸（どうき）、息切れ、皮下出血、あおあざができる、出血しやすい、出血が止まりにくい）などの重篤な副作用

用がおこることがあります。患者さんまたは家族の方は、この治療の必要性や注意すべき点などについて十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した場合に使用が開始されます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・重篤な骨髄抑制のある人
- ・過去にペラゾリン細粒に含まれる成分で重篤な過敏反応を経験したことがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・消化管潰瘍（かいよう）のある人、出血しやすい人
- ・骨髄抑制のある人
- ・肝臓に障害のある人
- ・腎臓に障害のある人
- ・感染症にかかっている人
- ・水痘（水ぼうそう）にかかっている人
- ・高齢の人
- ・小児

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量と回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人が飲む量および回数は次のとおりです。

販売名	ペラゾリン細粒 400mg	ペラゾリン細粒 800mg	ペラゾリン細粒 400mg	ペラゾリン細粒 800mg
一回量	4包	2包	2包	1包
飲む回数	1日1回		1日2回	

- ・この薬は、通常5日間連続で飲み、その後2～3週間休みます。これを1クールとして繰り返します。
- ・ただし、医師があなたの症状や副作用の様子を見ながら、他の抗がん剤などを併用したり、飲む量および飲む期間を変えたりすることがありますので、医師の指示を守ってください。
- ・1日の最大量は、ペラゾリン細粒 400mg の場合 6包、ペラゾリン細粒 800mg の場合 3包です。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

また、次の受診時に、飲み忘れたことを医師に伝えてください。

●多く使用したとき（過量使用時）の対応

異常を感じたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・骨髄抑制などの重篤な副作用があらわれ死亡に至ることもあるため、使用中は頻回に血液、肝臓、腎臓などの検査が行われます。受診日を守ってください。
- ・感染症（かぜのような症状、からだがだるい、発熱、嘔吐（おうと）など）、出血傾向（鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい）の症状があらわれたら、すぐに医師または薬剤師に連絡してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

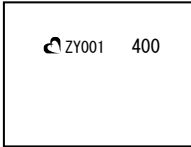
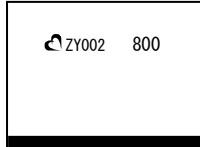
特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
汎血球減少 はんけつきゅうげんしょう	めまい、動悸（どうき）、耳鳴り、鼻血、出血しやすい、歯ぐきの出血、あおあざができる、息切れ
白血球減少 はっけつきゅうげんしょう	のどの痛み、発熱
好中球減少 こうちゅうきゅうげんしょう	のどの痛み、発熱
血小板減少 けっしょうばんげんしょう	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、皮下出血、出血が止まりにくい
貧血 ひんけつ	階段や坂を上る時の動悸（どうき）や息切れ、頭痛、息切れ、耳鳴り、めまい、からだのだるい
出血傾向 しゅっけつけいこう	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	発熱、頭痛、から咳、息苦しい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発熱、からだのだるい
頭部	めまい、頭痛
顔面	鼻血
耳	耳鳴り
口や喉	歯ぐきの出血、のどの痛み、から咳
胸部	階段や坂を上る時の動悸（どうき）や息切れ、動悸（どうき）、息切れ、息苦しい
皮膚	あおあざができる、皮下出血
その他	出血しやすい、出血が止まりにくい

【この薬の形は？】

含有量	ペラゾリン細粒 400mg	ペラゾリン細粒 800mg
形状	細粒	細粒
色	白	白
におい	なし	なし
識別コード	ZY001	ZY002
外包	透明セロハン 	透明セロハン  (下部に青い線)

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ソブゾキサン
添加物	クロスカルメロース Na、ヒドロキシプロピルセルロース、硬化油、軽質無水ケイ酸、タルク、乳糖水和物

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：全薬工業株式会社

医薬情報部営業学術課

電話：03-3946-1119

受付時間：9時～18時

(土、日、祝日、当社の休業日を除く)